

### 本会・他学会水環境関連行事一覧

開催期日	行事	開催地	案内記事 掲載巻号
<b>2020年</b>			
5月 19日(火)	第33回環境工学連合講演会 (延期：日程未定)	東京	本号
6月 6日(土)	令和2年度日本水環境学会中部支部総会及び見学会	静岡	本号
14日(日)～17日(水)	The 11 <sup>th</sup> International Conference on Interface Against Pollution (IAP2020)	武漢	43巻2号
16日(火)	第40回通常総会	東京	本号
22日(月)～24日(水)	第44回基礎化学工学演習講座 (第2クール)	名古屋	本号
7月 8日(水)～10日(金)	第44回基礎化学工学演習講座 (第3クール)	名古屋	本号
15日(水)～17日(金)	第44回基礎化学工学演習講座 (第4クール)	名古屋	本号
8月 21日(金)	第29回市民セミナー「温暖化対策としてのブルーカーボンの可能性を探る～研究の最新動向と今後の展望～」	東京	本号
9月 2日(水)～4日(金)	第44回基礎化学工学演習講座 (第5クール)	名古屋	本号
9日(水)～10日(木)	第23回日本水環境学会シンポジウム	宮崎	本号
9日(水)～11日(金)	第44回基礎化学工学演習講座 (第1クール)	名古屋	本号
10月 3日(土)～4日(日)	WET2020 (Water and Environment Technology Conference 2020)	熊本	本号
18日(日)～23日(金)	IWA World Water Congress & Exhibition 2020	コペンハーゲン	本号
<b>2021年</b>			
3月 10日(水)～12日(金)	第55回日本水環境学会年会	京都	

### 会員登録データ変更の届け出について (お願い)

住所、所属変更等、本会に登録されているデータに変更のあった場合には、ホームページの会員専用ページ (<https://www.jswe.or.jp/member/>) よりご登録の変更をお願い申し上げます。メールアドレスの登録がない方、登録アドレスを忘れた方は、メール ([member@jswe.or.jp](mailto:member@jswe.or.jp)) または Fax にてお問い合わせください。お電話での変更のご連絡は受け付けません。会員は年度毎 (4月→3月) の扱いで、退会のお手続きがない場合には、自動的に会員登録が継続となります。

また2013年度より特別正会員制度も新設されています。この制度は、満65歳以上で、水環境関連分野に従事、または関心を有し、本会に対し功労のあった個人を対象とするもので、学会コミュニティにおいて、継続的に知識や経験を活かした活動に取り組んでいただくために設けられたものです。資格要件など詳細は本会WEBサイト (<http://www.jswe.or.jp/joining/index.html>) をご覧ください。

## 消費税率の引き上げに伴う年度会費改定のお願い

公益社団法人 日本水環境学会  
会 長 松井 佳彦

ご承知のように、2019年10月1日より消費税率が8%から10%に変更になりました。これに伴い、本会の年度会費を下記のように改定させていただきますので、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

今回の消費税率の変更に伴う年度会費の改定については、2019年5月8日の運営理事会、同5月29日の理事会において慎重に議論して参りました。その審議結果を受け、同6月18日に開催された第39回通常総会において第5号議案としてご審議いただき、下記のように変更することをご承認いただきました。本会のホームページおよび会誌の会告において、再度周知させていただきます。

今回の消費税率の変更を契機に、さらなる会員サービス向上を目指して努力する所存です。会員各位におかれましては、本会の財政状況などをご勘案いただき、何卒ご理解いただきますよう重ねてお願い申し上げます。

なお、本改定額は、2020年度会費より適用されることを申し添えます。

### 会費改定

単位：円

会員種別	旧会費	新会費（2020年度以降）
個人正会員	12,500	13,000
団体正会員（公益）	77,900	80,000
団体正会員	155,900	160,000
特別正会員	5,200	5,500
学生会員	5,200	5,500

### 本会関連行事

#### 第40回通常総会のお知らせ

下記の通り第40回通常総会を開催いたします。会員各位のご参加を賜りますようお願い申し上げます。また、総会にあわせて受賞者講演および特別講演を企画しておりますので、奮ってご参加ください。

学会ホームページの会員専用ページ内の総会出欠登録ページにて、総会への出欠の連絡、議事の委任もしくは議決権行使に関する手続きをお願い申し上げます（総会出欠登録ページ開設期間は5月29日（金）～6月15日（月）午後6時まで）。学会ホームページからのお手続きがどうしても難しい場合には、6月5日（金）までにその旨を事務局（電話：03-3632-5351、メール：info@jswe.or.jp）へご連絡下さい。出欠連絡、委任および議決権行使に関する紙面による回答票をお送りいたします。また、団体会員の方で総会当日出席者が団体代表者以外の方の場合、代理権を証明する書類のご提出をお願い申し上げます。書式は事務局に用意しておりますのでお問い合わせください。

総会は正会員現在数の過半数のご出席がなければ議事を開くことができません。ご出席いただけない場合には、必ず委任もしくは議決権行使の手続きをおとりください

ますようお願い申し上げます。

なお、新型コロナウイルス関連の情勢等によっては、開催要領が変更となる可能性もありますことを申し添えます。その場合、学会ホームページ、メルマガ等でお知らせいたします。

#### 記

日 時 2020年6月16日（火）13:00～17:00（予定）  
（表彰式、受賞者講演および特別講演を含む）

場 所 タワーホール船堀 4階「研修室」  
（東京都江戸川区船堀4-1-1 Tel：03-5676-2211／都営地下鉄（新宿線）「船堀」駅徒歩1分）  
<http://www.towerhall.jp/4access/access.html>

プログラム（予定）：

- ・総会（本会正会員のみ）
- ・表彰式  
〈休憩〉
- ・受賞者講演
- ・特別講演（開始予定：16:00）

「ブランドを目指すということ」

小野 芳朗 氏

（京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科デザ  
イン建築学系）

参加費無料

終了後懇親会を開催の予定（会費：5,000円、当日現金受付）

なお、受賞者講演、特別講演には非会員の方の参加（無料）も歓迎いたします。

## 第23回日本水環境学会シンポジウム 発表申し込み案内

第23回日本水環境学会シンポジウムを下記の要領で開催いたします。

本シンポジウムでは、各研究委員会主導のプログラムで実施され、多くの研究委員会で発表を公募しておりますので、積極的に発表申し込みをしていただきますようお願いいたします。また、日本水環境学会50周年記念講演会等の本部企画、メタウォーター賞受賞者講演のほか、大学院博士後期課程の研究奨励を目的とした若手研究紹介（オルガノ）セッションなど、多彩な企画が用意されています。

多数の皆様のご参加をお願い申し上げます。

なお、新型コロナウイルス感染拡大は予断を許さない厳しい状況が続いており、実施方法等に変更が生じる場合には学会ホームページ等でお知らせいたしますのでご覧くださいませようお願いいたします。

### 1. 概要

期 日：2020年9月9日（水）～10日（木）

会 場：宮崎大学工学部（木花キャンパス）  
（宮崎市学園木花台西1丁目1番地）

内 容：日本水環境学会50周年記念講演会等の本部企画、各研究委員会等の主催によるセッション、若手研究紹介（オルガノ）セッション、メタウォーター賞受賞者講演ほか。

### 2. 研究発表の募集

セッションを予定している研究委員会、セッション題目、公募の有無、連絡担当者は別表のとおりです。発表を希望される方は、直接、連絡担当者にお申し込みください。

申込期限：2020年6月25日（木）（必着）

応募資格：原則として本学会会員に限ります。

非会員で発表希望の方は、連絡担当者にお問い合わせください。

注：「若手研究紹介（オルガノ）セッション」が別表とは別に設定されますが、これについては、別項「2020年度博士研究奨励賞候補者募集」を参照ください。

### 3. 原稿作成・投稿方法

原稿枚数：A4版1～2枚（図表込み）とします。

原稿書式：書式・投稿方法は当学会ホームページをご参照ください。[http://www.jswe.or.jp/event/symposium/pdf/Sympo\\_youryou.pdf](http://www.jswe.or.jp/event/symposium/pdf/Sympo_youryou.pdf)

提出期限：2020年8月6日（木）（必着）

### 4. 発表形式

発表はシンポジウム形式を原則とし、1演題10～20分

としますが、運用の詳細は各研究委員会に一任されています。発表には液晶プロジェクターを利用できますが、パソコンの準備は各研究委員会に依頼していますので、詳細は該当する研究委員会にお問い合わせください。

### 5. 参加申し込み

シンポジウム参加申し込み案内は本誌6月号に掲載予定です。発表者も必ず参加申し込みをしてください。

## 2020年度

### 博士研究奨励賞（オルガノ賞）候補者募集

#### 募集対象者

本年3月末時点で35歳以下の本学会員のうち、博士後期課程大学院生、もしくは2019年1月1日以降に博士後期課程において学位（博士）取得した者で、第23回日本水環境学会シンポジウム（宮崎大学：2020年9月9～10日）の若手研究紹介（オルガノ）セッションに於いて発表可能な方が対象となります。ただし、2019年度以前に同賞を受賞された方は対象になりません。

#### 応募方法

以下の書類を2020年6月25日（木）（締切厳守）までに、原則として電子的に提出してください。

#### (1) 論文（A4版4～6ページ）

博士研究奨励賞（オルガノ賞）候補者募集情報 <http://www.jswe.or.jp/awards/organo/index.html> に記載の「博士研究奨励賞（オルガノ賞）応募論文原稿執筆および発表要領」及び「原稿書式」を参照してください（英文もあります）。論文は、博士課程における研究成果をまとめたものとしませんが、原著論文でも、また既発表の内容を含んだものでも構いません。また原著論文の場合、他雑誌への投稿を本学会が妨げるものではありません。この論文は一次選考においてのみ使用し、シンポジウム講演集には掲載しません。

#### (2) 関連する研究業績リスト

下記のように分類して記載してください。

- 学術雑誌論文（水環境学会誌、Journal of Water and Environment Technology, Water Research など）については、応募者が第一著者のものとその他に分けて記載してください。また、当該論文の査読の有無を明記してください。
- 国際会議講演集（Proceedings など）については、IWA主催のものとはそれ以外のものに分け、発表者を明記してください。
- 国内学会講演集については、本学会関連のものとはそれ以外に分け、発表者を明記してください。

#### (3) 大学卒業以降の履歴書

#### (4) 当学会の会員番号

注) 申し込みまでに、入会手続きを終了し、会員番号を取得している必要があります。

第23回日本水環境学会シンポジウム 別表

研究委員会名	セッションタイトル	開催 期日	公募	連絡先
環境省	環境技術実証事業で実証した水質浄化等技術	9日 PM	なし	柳川立樹 (環境省大臣官房総合政策課環境研究技術室) Tel: 03-5521-8239 Fax: 03-3593-7195 RITSUKI_YANAGAWA@env.go.jp
嫌気性微生物処理	地域持続に貢献するバイオプロセスとその展開	10日 AM	有り	日高平 (京都大学) Tel: 075-383-3350 Fax: 075-383-3351 hidaka.taira.4e@kyoto-u.ac.jp
MS技術	MS技術を駆使した環境微量化学物質の把握	10日 PM	有り	松村千里 (兵庫県環境研究センター) Tel: 078-735-6911 Fax: 078-735-7817 jswe-ms@ee-net.ne.jp 及び matsumura-c@hies-hyogo.jp
生物膜法	バイオとエコを活用した環境再生保全技法の最前線と戦略的展開	10日 PM	なし	稲森悠平 (国際科学振興財団, NPO法人バイオエコ技術研究所) Tel: 090-3203-4853 E-mail: y_inamori@fais.or.jp, inamori514@gmail.com
身近な生活環境	身近な生活環境の変化とその課題	10日 PM	有り	柿本貴志 (埼玉県環境科学国際センター) Tel: 0480-73-8368 Fax: 0480-70-2031 kakimotonrk@gmail.com
微生物生態と水環境工学	微生物の代謝フロンティア	10日 PM	有り	堀知行 (産業技術総合研究所) Tel: 029-849-1107 Fax: 029-861-8326 hori-tomo@aist.go.jp
バイオアッセイによる安全性評価	バイオアッセイの未来	10日 PM	なし	山本裕史 (国立環境研究所) Tel: 029-850-2754 Fax: 029-850-2870 yamamoto.hiroshi@nies.go.jp
土壌地下水汚染	土壌地下水汚染問題の解決に向けた研究動向と今後の展開	10日 PM	有り	小林剛 (横浜国立大学) Tel: 045-339-3775 Fax: 045-339-3590 koba@ynu.ac.jp
水中の健康関連微生物	エアロゾル中の病原微生物に関する研究動向	10日 AM	有り	原本英司 (山梨大学) Tel: 055-220-8725 eharamoto@yamanashi.ac.jp
湿地・沿岸域	湿地・沿岸域研究の最前線と亜熱帯・熱帯の水環境	10日 AM	有り	山本浩一 (山口大学) Tel: 0836-85-9320 Fax: 0836-85-9300 k_yama@yamaguchi-u.ac.jp
流域物質動態とノンポイントソース	気候変動が流域の水・物質動態に与える影響とその対策	10日 PM	有り	佐藤祐一 (滋賀県琵琶湖環境科学研究センター) Tel: 077-526-4044 Fax: 077-526-4803 sato-y@lberijp
膜を利用した水処理技術	「限界突破」する膜	9日 PM	なし	大和信大 (メタウォーター株式会社) Tel: 070-6593-8374 Fax: 052-856-1405 yamato-nobuhiro@metawater.co.jp
紫外線を利用した水処理技術	地表水対象の浄水処理への紫外線適用	10日 AM	有り	志賀淳一 (メタウォーター株式会社) Tel: 070-6593-7646 Fax: 0968-64-3380 shiga-junichi@metawater.co.jp
産業排水の処理・回収技術	産業排水処理における新たな課題と技術的進展	10日 AM	有り	小松和也 (栗田工業株式会社) Tel: 0280-54-1538 Fax: 0280-57-2633 k.komatsu51@kurita-water.com
電気化学的技術	環境エンジニアリングにおける電気化学的技術	10日 AM	有り	小森正人 (株式会社ヤマト 大和環境技術研究所) Tel: 027-290-1865 Fax: 027-290-1897 Komori_Masahito@yamato-se.co.jp
熱帯・亜熱帯地域水環境	九州沖縄の水環境	9日 PM	なし	宮城俊彦 ((元) 沖縄県衛生環境研究所) Tel: 09097853051 miyagto571123@yahoo.co.jp
農産業に関わる水・バイオマス循環技術	地域持続に貢献するバイオプロセスとその展開	10日 AM	なし	赤尾聡史 (同志社大学) Tel: 0774-65-6578 sakao@mail.doshisha.ac.jp
将来の水環境変化に対応した水供給システム	気候変動による水道水源への影響と対応方策	10日 AM	なし	小熊久美子 (東京大学) Tel: 03-5841-0547 Fax: 03-5841-0547 oguma@env.tu-tokyo.ac.jp
汽水域	汽水域の生物生産～物理・化学的基盤と生態系	9日 AM	なし	山室真澄 (東京大学) Tel: 04-7136-4770 Fax: 04-7136-4756 E-mail: yamamuro@edu.k.u-tokyo.ac.jp
地域水環境行政	地域からの発信～水環境研究の成果を行政に活かすには?～	9日 PM	有り	見島伊織 (埼玉県環境科学国際センター) Tel: 0480-73-8353 Fax: 0480-70-2031 mishima.iori@pref.saitama.lg.jp, mishima.pref@gmail.com
マイクロプラスチック	マイクロプラスチック研究, 分析手法の最前線	10日 AM	有り	大塚佳臣 (東洋大学) Tel: 049-239-1417 Fax: 049-239-1417 y_otsuka@toyo.jp

## 選考方法

提出された論文、関連する研究業績リストに基づき、一次選考を行います。一次選考の結果は、7月末までに、電子メールにて通知いたします。研究業績に関しては大学院生が不利にならないよう、研究期間を加味して評価を行います。

一次選考を通過した方には、講演集掲載用にA4版1ページの要旨を提出していただきます。この要旨の提出期限は一次審査通過者にお知らせします。第23回水環境学会シンポジウムの若手研究紹介(オルガノ)セッション(9月9日)にて発表をしていただき、発表審査を行います。書類選考と発表審査結果を総合的に評価し、博士研究奨励賞受賞者を決定いたします。なお、一次選考通過者にはシンポジウム参加のための旅費等が補助されます。

## 応募書類送付・問い合わせ先

(公社)日本水環境学会シンポジウムオルガノセッション係  
Tel: 03-3632-5351 E-mail: kubota@jswe.or.jp

※新型コロナウイルス感染拡大の影響で、実施方法等に変更が生じる場合には学会ホームページ等でお知らせいたしますのでご覧くださいようお願いいたします。

## Water and Environment Technology Conference (WET2020)

日本水環境学会主催の国際会議“Water and Environment Technology Conference”につきましては、COVID-19感染拡大の影響と開催について検討しておりますが、発表申込の受付開始を5月中旬以降に延期しました。

会議での発表に合わせて、Journal of Water and Environment Technology (JWET) への論文投稿を受け付けております。詳細は本会ホームページにてご確認ください。

**主催** 日本水環境学会

**期日** 2020年10月3日(土)～4日(日)

**場所** 熊本大学黒髪キャンパス(熊本市)

**交通** JR熊本駅からバス(約30分)  
桜町バスターミナルからバス(約20分)

**内容** 口頭発表(数分)とポスター発表のハイブリッド発表

## 発表申込方法

発表申し込みは本会ホームページ(URL: <http://www.jswe.or.jp>)からのみ受け付けます。申し込み開始は2020年5月中旬以降に延期しました。トップページのWET2020のバナーより発表申し込みのページにお進みいただき、必要事項および講演要旨(150語以上200語以内、謝辞を含む。キーワードおよび図表は不要)を登録してください。1人の登壇者が2つ以上の発表を行うことは認められていません。申し込み期限は2020年6月3日(水)24:

00(JST(日本標準時)、以下の期日は全て同様)です。発表可と判断された場合、その通知を6月24日(水)までにお送りします。なお、WET2020で配布される講演要旨集には要旨のみが掲載されます(提出された要旨にキーワードおよび図表が含まれていた場合、要旨集では削除されます)。

## 論文投稿方法

JWETへの論文投稿は、発表受付メールに記載の方法に従って2020年8月7日(金)までにWeb上で行ってください。投稿された論文は通常の査読が行われ、2020年10月9日(金)までに査読結果を通知いたします。なお、論文投稿の有無に関わらず、講演要旨集には要旨のみが掲載されます。

## テーマ(下記に限りません)

- ・ Analysis of water and environment quality
- ・ Modeling of water and environment
- ・ Treatment of water and wastewater
- ・ Restoration of contaminated environment
- ・ Hazardous chemicals and waste management
- ・ Public health and risk assessment
- ・ Environmental education and training
- ・ Water reclamation

## 表彰

Excellent Poster AwardをWET2020の発表者すべてから、Excellent Paper AwardをJWETへ論文投稿した発表者から選出し表彰します。

## 参加登録

WET2020のwebページにて、Early-bird registrationを2020年9月3日(木)24:00まで受け付けます。以後は当日受付となります。登壇者(発表申込者)は自動的に事前予約扱いになりますので、事前予約は不要です。いずれの場合も、参加費は当日受付にてお支払い下さい。

## 参加費

一般

	Participant	Speaker
Early-bird	5,000 JPY	5,000 JPY
On site	7,000 JPY	5,000 JPY

学生

	Participant	Speaker
Early-bird	3,000 JPY	3,000 JPY
On site	4,000 JPY	3,000 JPY

問い合わせ先 WET事務局

E-mail: [wet@jswe.or.jp](mailto:wet@jswe.or.jp) Fax: 03-3632-5352

## 第33回環境工学連合講演会 「SDGsに向けた環境工学の役割」

主催 日本学術会議 土木工学・建築学委員会

新型コロナウイルスの感染拡大防止を考慮し、延期す

ることとなりました。新しい開催日等は決まり次第詳細 URL にて発表予定です。

#### 詳細 URL

<http://www.scj.go.jp/ja/event/2020/286-s-0519.html>

#### 問い合わせ先

(公社)土木学会事務局 環境工学連合講演会担当 桃井

E-mail: momoi@jsce.or.jp

### 第 29 回市民セミナー

## 温暖化対策としてのブルーカーボンの可能性を探る ～研究の最新動向と今後の展望～

2009 年に国連環境計画 (UNEP) は、海洋生物によって大気中の二酸化炭素が吸収され、海域に貯留された炭素のことをブルーカーボンと名付けた。海域の中でもとりわけ湿地、干潟、藻場、マングローブ林といった生態系による二酸化炭素の吸収速度が速く、浅海域は全球的に重要な炭素貯蔵庫となっている。2015 年にはパリ協定が採択され、気候変動の緩和・適応政策において生物圏と海洋をより広く含めることの重要性が強調され、温暖化対策としてのブルーカーボンのポテンシャルが評価されている。島嶼国である日本は海岸延長が長く、国際的にも主要なブルーカーボン貯蔵国である可能性が指摘されている。本セミナーでは、温暖化緩和策としてのブルーカーボンについて、近年の研究動向を紹介いただく。

本セミナーはテレビ会議システムにより、東京と大阪の両会場を繋ぎ、同時に開催します。

**主催** 日本水環境学会

**期日** 2020 年 8 月 21 日 (金) 10:50～16:30

**場所** 東京会場：地球環境カレッジホール

(いであ (株) 内) (東京都世田谷区駒沢)

<http://www.gecollege.or.jp/gec/gec.htm#02>

大阪会場：いであ (株) 大阪支社ホール

(大阪市住之江区南港北)

<https://ideacon.jp/company/office/osaka.html>

#### プログラム

10:20～ 受付

10:50～11:00 開会挨拶

11:00～12:00 (仮)ブルーカーボン～沿岸浅海域における気候変動の緩和～/海上・港湾・航空技術研究所 沿岸環境研究グループ 桑江朝比呂氏 (東京会場)

12:00～13:00 昼休み

13:00～14:00 (仮)持続可能社会に向けた都市内湾の炭素動態の実態調査/大阪市立大学大学院 工学研究科 遠藤 徹氏 (大阪会場)

14:10～15:10 (仮)カーボンオフセットプログラム構築へ向けた伊勢湾アマモ場の炭素貯留の評価/三重県保健環境研究所 国分

秀樹氏 (大阪会場)

15:20～16:20 (仮)身近な海辺「里海」における炭素貯留の評価/国立環境研究所 生物生態系環境研究センター 矢部 徹氏 (東京会場)

16:20～16:30 開会挨拶

**参加費** 一般 3,000 円, 大学生 1,000 円, 高校生以下無料  
**定員** 250 名 (東京会場 150 名, 大阪会場 100 名)

#### 申込方法

FAX, E-mail またはハガキに、①参加者氏名 (フリガナ)、②会員・非会員の別、③会員の場合は会員番号、④希望受講会場、⑤連絡先 (所属団体名、住所、電話・FAX 番号および E-mail) をご記入の上、下記宛にお申し込みください。なお、定員に達した場合は受付を終了させていただきます。また、参加費を 8 月 16 日までにお支払いお振り込みください。入金を確認後、参加票をお送りいたします。

**参加費振込先** 三菱 UFJ 銀行 市ヶ谷支店

(普通) 1016020

(株) 日本水道新聞社

カ) ニホンスイドウシンブンシャ

**申込・問合せ先** (セミナー運営業務委託者)

(株) 日本水道新聞社 出版企画事業部 村仲 豊島

〒102-0074 東京都千代田区九段南 4 丁目 8 番 9 号

Tel: 03-3264-6724 Fax: 03-3264-6725

E-mail: sympo@suido-gesuido.co.jp

## 令和 2 年度日本水環境学会中部支部総会 及び見学会

**主催** 日本水環境学会中部支部

**期日** 2020 年 6 月 6 日 (土) 12:30～16:30 (予定)

**場所**

総会 浜名湖体験学習施設ウオット 研修室

見学会①浜名湖体験学習施設ウオット (浜松市)

②浜名湖の湖上遊覧見学

#### プログラム

12:30～ 総会

13:00～ ウオット 見学

14:00～ 浜名湖 見学 (JR 弁天島駅発, 解散)

**申し込み方法** 申込書等はメールで以下へご請求ください。

なお、新型コロナウイルスの感染状況次第では、開催方法の大幅な変更を行う場合があります。

**参加申込締切** 4 月 1 日 (水) ～5 月 22 日 (金)

**参加費** 無料 (定員 25 名 (先着順))

**詳細 URL** <https://ulotto.entetsuassist-dms.com>

(浜名湖体験学習施設ウオット)

#### 問い合わせ先

日本水環境学会中部支部事務局 (静岡県環境衛生科学研究所大気水質部)

Tel : 054-245-2130

E-mail : kantai@pref.shizuoka.lg.jp

## IWA 関連行事

World Water Congress & Exhibition 2020  
Copenhagen

期 日 2020年10月18日(日)~23日(金)

場 所 デンマーク, コペンハーゲン

発表者の参加登録期限 2020年7月1日

詳細 URL <https://www.worldwatercongress.org>

## 他学会関連行事

## 第44回 基礎化学工学演習講座

主 催 化学工学会東海支部

協賛 日本水環境学会ほか

期 日 第2クール 2020年6月22~24日, 第3クール 7月8~10日, 第4クール 7月15~17日, 第5クール 9月2~4日, 第1クール 9月9~11日

場 所 名古屋市工業研究所

## プログラム

第1クール 化学工学の入門(初歩), 第2クール 化学工学基礎・拡散, 流動, 伝熱, 第3クール ガス吸収, 蒸留, 抽出・吸着, 第4クール 粉粒体操作, 固液分離, 調湿・乾燥, 第5クール 攪拌・混合, 反応工学, プロセス制御を各開催。化学工学の知識を豊富な実例に基づく演習を通じて修得する講座。詳細は, ホームページ(<http://scej-tokai.org/>)をご覧ください。申し込み方法 化学工学会東海支部ホームページ(<http://scej-tokai.org/>)からお申込みください。

参加申込締切 各クールとも定員になり次第

参加費 詳細はホームページをご覧ください。

\*協賛団体会員も本会会員価格に準じます。

問い合わせ先 (公社)化学工学会東海支部

〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町

名古屋工業大生命・応用化学科化学工学研究室内

Tel : 080-4525-3070 URL : <http://scej-tokai.org/>

## おしらせ

年会優秀発表賞受賞者国際会議発表助成  
(クリタ賞国際会議発表助成)  
2020年度候補者の募集

過去の年会優秀発表賞(クリタ賞)受賞者が研究者・技術者として一層の飛躍をするために, 本学会またはInternational Water Associationが主催または共催する国際会議(日本国内での開催会議も含む)への参加・発

表を助成します。

助成が認められた発表予定の国際会議がCOVID-19の影響により延期になった場合は, 対象期間後の開催になっても助成資格が維持されます。

応募資格 本会個人正会員または学生会員(2020年度)で以下の条件を満たす者

1)大学院修士課程または博士前期課程を修了した過去のクリタ賞受賞者

2)年齢が40歳未満(2020年4月1日時点)

3)大学院, 教育研究機関, 公的機関で実施した研究成果を研究実施機関の在籍者の立場で論文発表を行うこと

助成内容 会議での参加・発表にともなう費用の一部の支援

## 対象となる国際会議の期間

2020年7月1日から2021年9月30日

応募方法 助成を希望する本人が, 次項の書類を提出すること

## 提出書類(書式は自由)

- 応募者の氏名, 所属, 住所, Tel., Fax., E-mail
- 大学卒業後の研究・業務略歴
- 国際会議論文募集の内容が判る資料
- 国際会議発表の申込書(申し込み時点の口頭, ポスターなど発表形式が記されていること, (案)でも可)
- 発表予定の研究内容を記した書類(日本語でも可, 発表申込時に提出するExtended abstractなど)
- 発表採択通知(任意)
- クリタ賞受賞の研究発表との関連, 参加を希望する国際会議における抱負, 会議参加の必要性, 会議参加で得られる情報や経験を今後の業務にどのように活用する計画であるのかを説明する文章(400字, A4一枚程度)
- 過去3年の研究等の業績(下記項目に分類して)
  - ① IWA 関連雑誌論文
  - ② JSWE 雑誌論文
  - ③ それ以外の雑誌論文
  - ④ IWA の関連国際会議論文
  - ⑤ それ以外の国際会議論文
  - ⑥ 日本水環境学会年会およびシンポジウム発表
  - ⑦ それ以外の発表

応募期日 2020年5月29日(金)

結果通知等 E-mailにより6月下旬までに通知予定です。授与式などはありません。ただし, 発表申請が審査の結果受理されなかった場合には, 助成の資格を失います。

## 問い合わせ・書類提出先

(公社)日本水環境学会

クリタ賞国際会議発表助成 係

Tel : 03-3632-5351, E-mail : [kubota@jswe.or.jp](mailto:kubota@jswe.or.jp)

## 秋田県立大学生物資源科学部, 助教の公募

募集人員 助教, 1名

**所属** 生物環境科学科・環境管理修復グループ  
**専門分野** 生態工学分野（生態系や植物、微生物等を利用した水環境修復保全、廃水浄化・資源回収）  
**応募資格** 博士の学位を有すること、または採用予定日までに取得見込みであること。それ以外は以下詳細 URL をご参照下さい。

**採用予定日** 2020年10月1日

**応募方法** 以下の問い合わせ先まで、応募書類一式を簡易書留で送付すること。

**応募期限** 2020年6月1日（月）必着

**詳細 URL**

<https://www.akita-pu.ac.jp/about/saiyo/6173>

**問い合わせ先**

秋田県立大学生物資源科学部  
生態工学分野助教選考委員長 高橋 正  
〒010-0195 秋田市下新城中野字街道端西 241-438  
Tel：018-872-1622（ダイヤルイン）  
E-mail：tadashi\_takahashi@akita-pu.ac.jp

### 鳥取大学工学部社会システム土木系学科 准教授の公募

**募集人員** 准教授、1名

**所属** 鳥取大学工学部社会システム土木系学科

**専門分野** 環境工学、環境計画

**応募資格** 博士または Ph.D. の学位を有し、大学院博士前期課程および博士後期課程の教育・研究指導業務を担当できること。それ以外は以下詳細 URL をご参照ください。

**採用予定日** 2020年12月1日

**応募方法** 以下詳細 URL をご参照ください。

**応募期限** 2020年7月1日（水）必着

**詳細 URL** <http://akebia.jim.tottori-u.ac.jp/info/koubo.html>

**問い合わせ先**

鳥取大学工学部社会システム土木系学科  
〒680-8552 鳥取市湖山町南 4 丁目 101  
Tel：0857-31-5309 Fax：0857-31-5187  
E-mail：ohta@tottori-u.ac.jp

### 遠山椿吉記念 食と環境の科学賞

日本の公衆衛生において、人びとの危険を除き、命を守るために、先駆的かつグローバルな視点で、地道に社会に貢献を迫る研究者（個人または研究グループ）を顕彰する賞と位置づけています。今年度の重点課題は、食品の安全、食品衛生、食品の機能、食品媒介の感染症・疾患、生活環境衛生に関わる研究です。

**対象** 日本を拠点に活動する個人の研究者または研究グループ

**応募書類** 所定の応募・推薦用紙、受賞候補者略歴、業績一覧、原著論文

**受付期間** 2020年6月30日（消印有効）

**副賞** 賞金 300 万円

※詳細は下記 HP をご覧ください。

**問い合わせ先**

一般財団法人東京顕微鏡院公益事業室「遠山椿吉賞」  
運営事務局  
〒102-8288 東京都千代田区九段南 4-8-32  
Tel：03-5210-6651  
URL：<http://www.kenko-kenbi.or.jp>

### 2021～2022 年開催 藤原セミナー募集

藤原科学財団は、科学技術の振興に寄与することを目的として、2021～2022 年の間に「藤原セミナー」の開催を希望する研究者から、下記募集要項に基づいて申請を受け付けます。

**対象分野** 自然科学の全分野

**応募資格** わが国の大学等学術研究機関に所属する常勤の研究者

**開催件数** 2 件以内

**開催費用援助額** 1 件につき 12,000 千円以内  
（総額 24,000 千円以内）

\*セミナーの要件など詳細は下記 HP をご参照ください。

**申請方法** 「藤原セミナー開催申請書」（1 通）を、所属組織長を経由して当財団に提出すること。

**申請書提出締切** 2020年7月31日（金）必着

**問い合わせ先**（公財）藤原科学財団  
〒104-0061 東京都中央区銀座 3-7-12  
Tel：03-3561-7736 Fax：03-3561-7860  
URL：<http://www.fujizai.or.jp>

### 島津科学技術振興財団

#### 2020 年度島津賞候補者の推薦について

**募集期間** 2020年7月31日（金）（消印有効）

**表彰の対象** 科学技術、主として科学計測に係る領域で、基礎的研究及び応用・実用化研究において著しい成果を上げた功労者。推薦依頼学会からの推薦が必要。

**表彰内容** 被表彰者 1 名に賞状、賞牌、副賞 500 万円

**応募方法** 下記詳細 URL より申請書をダウンロードし、日本水環境学会より推薦書を送付

**決定期間** 2020年12月中旬

**詳細 URL** <https://www.shimadzu.co.jp/SSF>

**問い合わせ先**

（公財）島津科学技術振興財団  
〒604-8445 京都市中京区西ノ京徳大寺町 1 番地  
TEL：075-823-3240 FAX：075-823-3241  
E-mail：[ssf@zaidan.shimadzu.co.jp](mailto:ssf@zaidan.shimadzu.co.jp)

島津科学技術振興財団  
2020年度島津奨励賞候補者の推薦について

**募集期間** 2020年7月31日（金）（消印有効）  
**応募資格** 国内の研究機関に所属する45歳以下の研究者。推薦依頼学会からの推薦が必要。  
**表彰内容** 被表彰者3名以下，トロフィ，副賞100万円  
**応募方法** 下記詳細URLより申請書をダウンロードし，日本水環境学会より推薦書を送付  
**決定期間** 2020年12月中旬  
**詳細URL** <https://www.shimadzu.co.jp/SSF>  
**問い合わせ先**  
同財団2020年度島津賞候補者の推薦と同じ

島津科学技術振興財団  
2020年度研究開発助成の募集

**募集期間** 2020年7月31日（金）（消印有効）  
**応募資格** 国内の研究機関に所属する45歳以下の研究者  
**助成金額** 1件につき100万円。総額2300万円以下  
**応募方法** 下記詳細URLより申請書をダウンロードし，直接応募（所属長の承認必要）  
**決定期間** 2020年12月中旬  
**詳細URL** <https://www.shimadzu.co.jp/SSF>  
**問い合わせ先**  
同財団2020年度島津賞の推薦と同じ

本冊子は「特集企画編」です。「原著論文編」は，国立研究開発法人科学技術振興機構「科学技術情報発信・流通システム（J-STAGE）」に掲載しています。<http://www.jstage.jst.go.jp/browse/jswe/-char/ja/>

## 「水環境学会誌・水質汚濁研究 DVD-ROM 版」販売のご案内

水環境学会誌およびその前身の水質汚濁研究の Vol.1～30 の PDF 版を一枚の DVD に納めたものを販売いたします。原著論文だけでなく、企画記事や会告、表紙等、冊子体のすべてのページ（広告を除く）が電子化されております。タイトルおよび著者についてのキーワード検索機能、特集企画タイトルの一覧表が使用できます。これを機に、書棚のバックナンバーを整理しつつ、これまでの日本水環境学会の 30 年の歴史とその知の集積を振り返ってみてはいかがでしょうか。

### 価 格 表

	本 体 価 格
定 価 1 枚	14,286 円
会員価格 1 枚	9,524 円
会員価格 3 枚組セット	25,715 円
会員価格 5 枚組セット	38,096 円

注 1.) 別途消費税がかかります。

注 2.) 別途送料（レターパックプラス）がかかります。

### 購入方法

1. 購 入 申 込 書 下 記 の い ず れ か の 方 法 で 入 手 し て く だ さ い。
  - 1) 本会ホームページよりダウンロードしてください。  
(<http://www.jswe.or.jp/publications/data/index.html>)
  - 2) 本会事務局まで、FAX・郵送または E-mail でご請求ください。
2. 購 入 申 込 方 法 購 入 申 込 書 に 記 入 の 上 、 FAX ・ 郵 送 ま た は E-mail で お 申 し 込 み く だ さ い。
3. 送 付 方 法 レターパックプラス（520 円）でお送りいたします。
4. 支 払 い 方 法 DVD-ROM 版 に 請 求 書 ・ 見 積 書 ・ 納 品 書 を 同 封 し 、 購 入 申 込 書 に ご 記 入 い た だ い た 支 払 方 法 （ 銀 行 振 込 ま た は 郵 便 振 替 ） の 口 座 を お 知 ら せ い た し ま す 。 い ず れ も 振 込 料 金 は ご 負 担 く だ さ い 。
5. 問 い 合 わ せ 先 公 益 社 団 法 人 日 本 水 環 境 学 会 事 務 局  
Tel : 03-3632-5351 Fax : 03-3632-5352 E-mail : info@jswe.or.jp